

3-3 相手国側分担事業の概要

本計画において「ス」国側が負担する事項には表3.10に示す4つのカテゴリがある。

表3.10 相手国側分担事業

カテゴリ	費用の性格	履行期限
	土地取得費用 排水処理施設用地 配水池用地 共用栓用地(42箇所)	建設工事開始まで
	RDAのような道路管理者に支払う道路舗装負担金	管敷設のための掘削工事開始まで
	フェンス工事費 排水処理施設用地 配水池用地	建設工事完成まで
	新たに建設される水道システムが十分に機能するように既存送水システムの欠陥を取り除くための送水管の増設およびポンプの交換費用(下記参照)	2007年まで

建設される送水システムがその機能を十分に発揮するためには、以下の既存送水システムの欠陥を取り除かなければならない。水理計算結果によれば図3.5、参考資料3.1に示すように既存送水システムにはいくつかの欠陥があり、送水能力を増すために2つの区間で既存の管と並行にもう1本管を敷設し、ポンプの揚程を高めるために既存ポンプの交換が必要である。さもなければ計画水量の15,000m³/dayが説明できない。これらの工事は明らかに日本の無償協力の範囲外である。

- 節点番号16-18(ナイガラ高架タンク) 管敷設 225 mm x 2,256 m
- 節点番号8-9(デヴィヌワラ高架タンク) 管敷設 110 mm x 400 m
- ディックウェラ配水池 ポンプ交換(揚程: 61 m 78 m)

3-4 プロジェクトの運営・維持管理計画

現在のNWS&DB マータラ管理事務所の水道システムの維持管理に関する人員配置は、図3.10のようになっている。